

■ Scan Direct / Scan Direct-Pro 動作環境

	Scan Direct	Scan Direct-Pro
対応OS	Windows95 (OSR2以降) / 98 / Me WindowsNT4.0 (SP6a以降) Windows2000 (SP1以降) Windows XP	WindowsNT4.0 (SP6a以降) Windows2000 (SP1以降) Windows XP
対応ブラウザ	Internet Explorer4.02以降 (95/98/Me) Internet Explorer5.0 (SP2)以降 (NT4.0/2000)	Internet Explorer5.0 (SP2)以降 (NT4.0/2000)

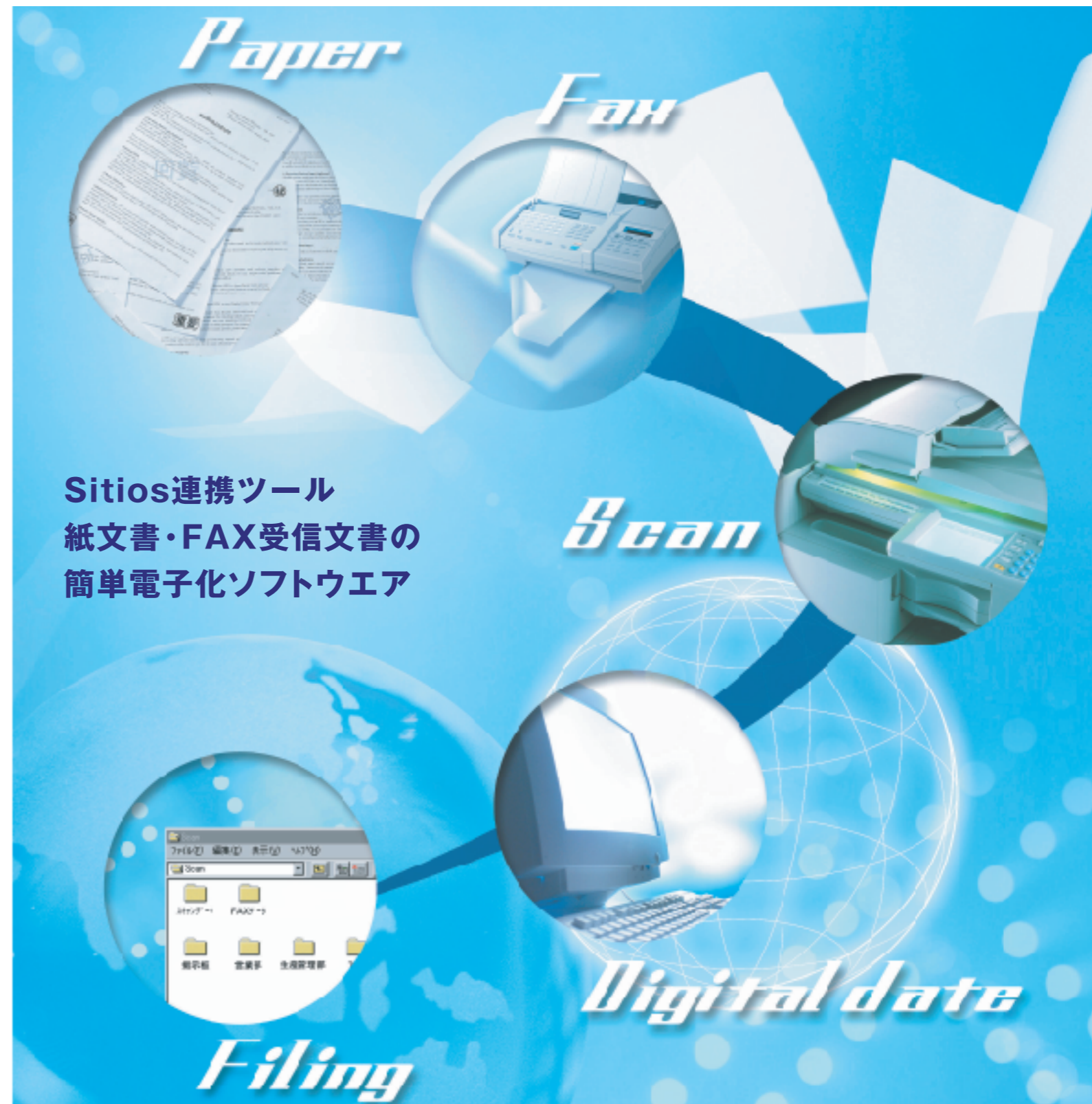
■ 標準価格

Scan Direct-Pro (1サーバ) … 30,000円  
Scan Direct (5ライセンス) … 5,000円

※別途導入諸費用がかかります。詳しくは担当営業までお問い合わせください。  
※表示価格は消費税抜きの価格です。消費税は別途申し受けます。

	Scan Direct	Scan Direct-Pro
インストール	4,000円 / 1PC	4,000円 / 1サーバ
追加インストール	2,500円 / 1PC	—

[スキャンダイレクト]  
**Scan Direct**  
[スキャンダイレクト プロ]  
**Scan Direct-Pro**



**Sitios連携ツール**  
紙文書・FAX受信文書の  
簡単電子化ソフトウェア

ご注意

- FAX受信データ電子化の場合は、ネットワークのトラブルやPC側の問題等によりデータの取り込みが出来ない可能性があります。データの重要性・安全性を考慮し紙での出力との併用を推奨いたします。また、ScanDirectではSitiosよりデータ取得後、Sitiosのハードディスクにあるデータは削除いたします。データ管理上、1台のPC (固定) にて運用されることを推奨いたします。
- 紙文書をスキャンし電子化の場合は、オリジナルの原稿は必ず保管してください。

- Windows、WindowsNT、WindowsXPは米国マイクロソフトコーポレーションの米国及びその他の国における登録商標です。
- その他記載の会社名、商品名は各社の登録商標または商標です。
- 製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

●このカタログの記載内容は2003年10月現在のものです。

商品に関するお問合せは『お客様相談室』にて承っております。

フリーダイヤルでお気軽にどうぞ ☎ **0120-510-010** 受付時間: 9:00~12:00 13:00~17:00 (土、日、祝日を除く) ■おことわり: 確認のためお問合せ内容を録音させていただきます。ご了承ください。消耗品・修理・保守・サービスに関するお問い合わせは、ご購入いただいた弊社販売店へご連絡ください。

製品についての詳しい情報は、インターネットでご覧いただけます。

<http://bj.konicaminolta.jp>

お問い合わせは、当社へ。

国内総販売元/ **コニカミノルタ ビジネスソリューションズ株式会社**  
〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1丁目5番4号  
製造元/ **コニカミノルタ ビジネステクノロジー株式会社**

※このカタログは再生紙を使用しております。

BJ200310TP3-1

# Sitiosシリーズとの連携で紙文書・FAX受信文書の電子化をサポート

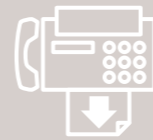
ビジネスの現場において、日々進化するデジタルの世界。あなたのオフィスは紙文書が大きな面積を占めていませんか？ Scan Directシリーズは文書のデジタル化で情報の共有・活用とオフィスのペーパーレス化を促進します。



## データを自動取得

紙文書をコピー感覚でスキャン。電子化されたデータは他アプリケーションを介さずFTP転送によりTIFF/PDF\*/JPEG\*フォーマットでクライアントPCに自動取込します。

\*交換できるフォーマットは、機種により異なります。



## FAX受信文書の電子化

FAX受信文書を通常の出力に加え、イメージデータとして保存します。発信元により取得先を分類して保存できるので受信文書の仕分けや配布の手間を省きます。



## データを活用

電子化された保存データは「イメージング」等のWindows標準ツールで閲覧や印刷が可能となります。また、PCから直接FAX送信したりEメールに添付したりできます。



## データ取得をお知らせ

クライアントPCにデータの取得を通知する「ポップアップメッセージ機能」\*を使うと、FAXと離れている自分の席からでも確実に新情報を素早くキャッチできます。

\*Scan Direct Msgプログラムが必要です。

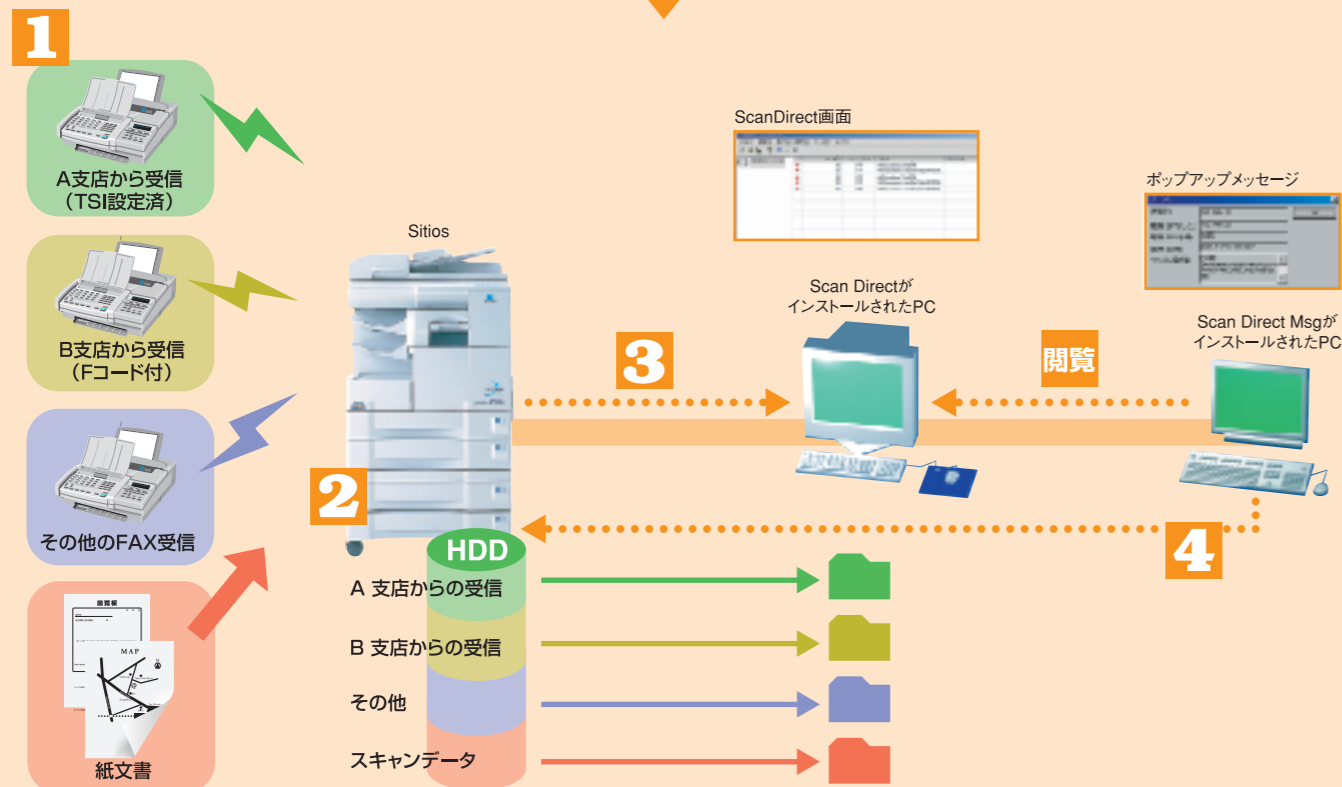
### オフィスの問題点「FAX受信した紙文書の管理に手間がかかる」

- 1 FAX受信の**プリントコスト**を削減したい。
- 2 FAX受信した紙文書がトレイ上で**混在**してしまう。
- 3 FAX受信文書の**配布、ファイリング**に手間がかかる。
- 4 再FAXすると**文字がつぶれて読みづらく**なる、メール添付するには**スキャンする手間**がかかり面倒。

### オフィスの問題点「大量の紙文書をカンタンに共有・活用したい」

- 1 **大量の原稿**を読込むのは手間がかかって面倒。
- 2 スキャンデータのPC取り込み操作に**時間がかかる**。
- 3 紙文書をファイリングするのは**大変**。
- 4 担当者不在時、お客様からの問い合わせに対し、**書類を探すのに時間がかかる**。

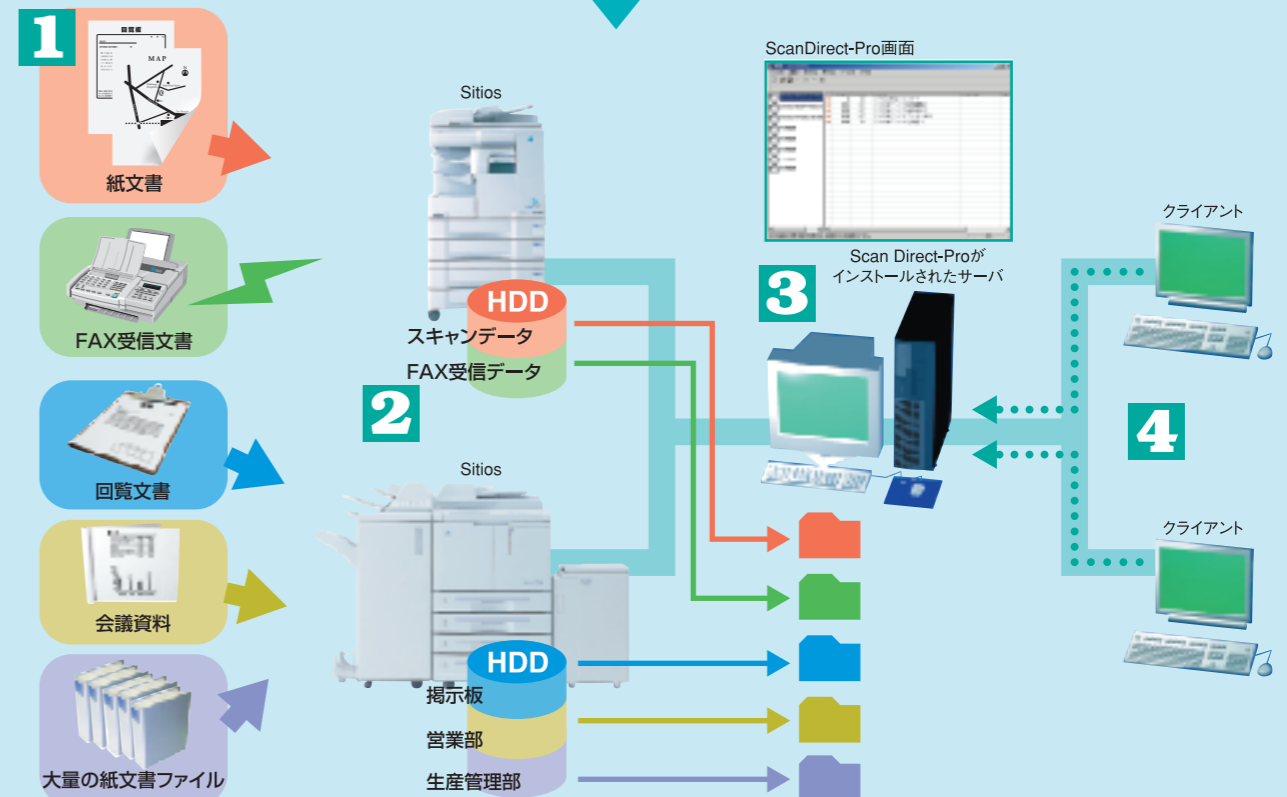
## Scan Directで解決!カンタン情報活用



### 解決策のポイント

- 1 受信したFAX文書はデータのままダイレクトにSitiosのプリンタコントローラのHDDへ。**無駄なプリントアウトが避けられます。**
- 2 発信元によりHDD内の各Boxへ自動的に振り分け保存されるので、**仕分け作業の必要がありません。**  
\*Sitios本体に予めTSI情報(発信元電話番号)を登録している場合は、登録されている指定Boxへ格納されます。送信側でFコードを指定している場合は、そのコードによって格納されるBoxが決定されます。その他の場合は、固定のBoxに格納されます。
- 3 各Boxに分類されたデータはPC内の指定フォルダに自動で転送されます。これまで、人手のかかっていた**配布やファイリング作業の手間と時間が大幅に削減**できます。  
\*指定できるBoxは最大24Boxです。
- 4 PCに電子データとして保存されたFAX文書は効率的な活用が可能です。再編集をしてSitiosのPC-FAX機能を利用して再FAXしたり、E-mailの添付文書として送信したり**全て自席でPCを操作するだけです。**

## Scan Direct-Proで解決!カンタン情報共有



### 解決策のポイント

- 1 大量の原稿をセットできる原稿送り装置を利用すれば、**コピー感覚の簡単操作で高速スキャン**が可能です。
- 2 スキャンデータは、SitiosプリンタHDD内のBox(スキャン時Box番号を指定)に格納され、ScanDirect-Proによりそこからサーバへ自動で転送されます。その為、**スキャンデータの取り込み操作は一切不要**です。
- 3 転送先であるサーバ内のフォルダは、指定Box毎に設定することが可能。スキャン時に保存したいフォルダに対応したBox番号を選択すれば、読み込み操作だけでサーバ内の希望フォルダに保存出来るので**ファイリングの手間が省けます。**  
\*ScanDirect-Proサーバ1台に対しSitiosは8台まで接続可能です。Sitios1台に対し指定Boxは最大128Boxまで設定できるので、1サーバ最大1,024Boxのデータ取得先を設定することが可能です。
- 4 サーバ内に保存されたデータをクライアントPCから閲覧でき、**情報の共有化を実現**。また、電子データなので**検索が容易**で急な問合せにも即対応できます。